

陸自オスプレイの我が国への輸送について

令和4（2022）年8月
防 衛 省

- 陸自オスプレイについては、17機体制を予定しており、令和2年7月以降、合計9機が米国から米軍岩国基地を経て木更津駐屯地に輸送されました。
- 今般、10機目以降の米国本土からの機体輸送について調整した結果、8月15日の週以降に計2機の日本に向けた海上輸送が開始されることとなりました。国内の到着地は米軍岩国基地であり、現時点では、到着時期は8月下旬から9月上旬を予定しています。
- 米軍岩国基地到着後、米側の要員により、輸送のために施されていた保護処置の解除、飛行前点検・整備、試験飛行等が1機毎に実施されます。それらが終了した機体は順次、木更津駐屯地に1機ずつ飛行する予定です（飛行は1日当たり1機の予定）。
- なお、今般の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、米側要員による上記作業の実施時期は未定であり、現時点では、木更津駐屯地に輸送される具体的な日付は確定していません。
- 木更津駐屯地への輸送時期等の詳細については、状況の進展に応じ、改めてお知らせいたします。

V-22
オスプレイ

